

みんなの丸亀

第6号

令和5年9月

丸亀市コミュニティ協議会連合会・丸亀市連合自治会 だより

編集・発行／丸亀市コミュニティ協議会連合会・丸亀市連合自治会 丸亀市大手町二丁目4番21号 TEL0877-24-8809

令和5年度コミュニティ協議会連合会・連合自治会総会

令和5年度コミュニティ協議会連合会・連合自治会総会が6月28日、ひまわりセンターで開催され51名の方が出席しました。また、来賓として松永市長、大前市議会都市環境委員長、末澤教育長にご出席いただきました。

総会では令和4年度事業報告・収支決算報告など5議案が審議され、すべて承認されました。

各議案の概要

議案第1号 令和4年度事業報告

4月に第47回香川県連合自治会表彰総会があり、個人の部で4名、団体の部で4自治会が表彰されました。8月には丸亀市コミュニティ・自治会長研修会が開催され、コミュニティ活動事例発表と自治会功労者、コミュニティ功労者への表彰と講演会を実施しました。講演会には、196名の方が参加されました。

1月には、防災研修と講演会を実施しました。講演会には、180名の方が参加されました。

全国自治会連合会

副会長就任



丸亀市連合自治会の岩崎会長が、全国自治会長連合会中四国ブロック会長・全国自治会連合会副会長に就任されました。令和5年6月15日東京で行われた全国自治会連合会の理事会で全会一致で承認されました。

議案第2号 令和4年度コミュニティ協議会連合会決算及び連合自治会決算

コミュニティ協議会連合会は141万3,649円の収入に対し、支出額は104万4,395円、次年度繰越金は36万9,254円。

連合自治会は44万9,338円の収入に対し、支出額は32万9,456円、次年度繰越金は11万9,882円。

議案第3号 令和5年度事業計画

8月にコミュニティ・自治会長研修会、1月に合同防災訓練、会報発行等の活動を行う。

議案第4号 令和5年度コミュニティ協議会連合会予算及び連合自治会予算

コミュニティ協議会連合会予算
136万1,000円

収入の主なものは、前年度繰越金、会費5万1,000円、市補助金64万円、共同募金助成金30万円など。

支出の主なものは、自治会長研修会等にかかる研修費50万円、合同防災訓練にかかる活動費30万円、役員会費13万円など。

連合自治会予算

44万5,000円

収入の主なものは、前年度繰越金、会費8万5,000円、共同募金助成金24万円など。

支出の主なものは、会報発行や全国自治会連合会大会の参加にかかる研修費35万円、役員会費5万円など。



総会の模様

役員紹介

議案第5号 役員選任
役員改選の年

任期：令和7年度総会まで

会長 岩崎 正朔（川西地区）

副会長 進 和彦（飯山南地区）

宮脇 隆（城西地区）

高畑 美嗣（土器地区）

秦 佳子（飯山南地区）

田所 育雄（川西地区）

池内 右典（城坤地区）

田村 哲（川西地区）

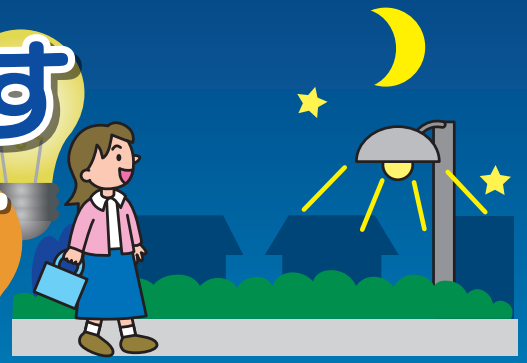
連合自治会監事

令和5年度 主な行事・ 取り組み

- 理事会（年5回）
会の運営に関する協議を行うほか、市・関係機関と情報共有を行う
- コミュニティ・自治会長研修会（8/20）
- 合同防災訓練（1/17）
- 会報「みんなの丸亀」発行

この会報は赤い羽根共同募金の助成により作成しています。

みんなを照らす 防犯灯



防犯灯の設置について

防犯灯は、犯罪や事故防止に大きな役割を果たしています。

新しく防犯灯を設置する場合は、自治会長から市に申請する必要があります。ただし、他の防犯灯との距離や設置場所付近の地権者の同意を得られるかなど、さまざまな条件がありますので、自治会長から市建設課へ事前に相談することをお勧めします。

防犯灯の破損や電球切れの場合は

防犯灯の番号を確認して、建設課または飯山、綾歌の市民総合センターへ連絡してください。

防犯灯の電気代について

以前は防犯灯の電気代は自治会が負担していましたが、自治会の負担を軽減し、自治会への加入を促進するため、平成23年より市が負担することになりました。

自治会の解散があった場合、市の電気代負担がなくなりますので、地元で電気代を負担する必要があります。

自治会への補助金制度について

自治会は、隣近所に住む人たちで自主的に運営されている、最も身近な住民自治組織です。市では、ふれあいのある快適なまちづくりをめざして活動されている自治会に対し、様々な支援を行っています。



自治会設立補助金

新しく自治会をつくられる場合に交付されます。

自治会育成費補助金

基準日(4月1日)の加入世帯数×300円が交付されます。

自治会集会場等 整備事業補助金

集会場の新築・増築・改築などで30万円以上経費がかかる場合、30%以内で交付されます。(事業実施年度の前年9月末までに申し込み必要)

自治会法人化 促進補助金

土地等を登記する経費が10万円以上かかる場合、30%以内で、最大5万円が交付されます。(法人格取得後2年以内に1回限り)

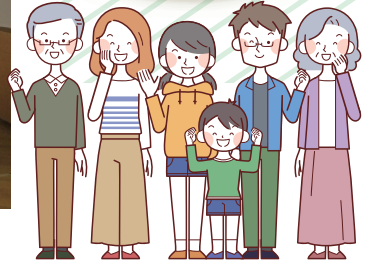
自治会活動 応援補助金

自治会加入促進・自治会の絆づくりなど新たに取り組む自主的な活動に対して最大3万円が交付されます。

令和5年度

コミュニティ表彰選定委員会を開催

なんと、まちづくり大賞が2地区！



コミュニティ活動に対する市長表彰の対象団体を選考する令和5年度コミュニティ表彰選定委員会が7月13日、マルチスで開催されました。

本年度の選定委員会には、飯野、飯山南、岡田の3地区がエントリー。

飯野地区は、子育てをしている保護者が気軽に集え、交流できる居場所としての「おじよもんひろば」の取り組みを、笑いを交え、ユーモラスに発表しました。

飯山南地区は、ふれあい交流室の活用を図るため、ボランティアスタッフによる、PR活動やチラシの配布、文化の里づくりの貢献など「法の郷まちライブラリー」の強化事業の取り組みを発表しました。

岡田地区は、幅広い世代と協力を深め、コミュニティセンターやふれあい広場を活用した子ども中心の事業など、キラキラ輝く持続可能な地域にするた

めの取り組みを発表しました。

各地区から発表された取り組みは、学識経験者やコミュニティ協議会連合会役員で構成された選定委員により審査が行われました。今年度の「まちづくり大賞」は、飯山南コミュニティ協議会（飯山南地区）と岡田コミュニティ（岡田地区）のダブル受賞になりました。

大賞に選ばれた2地区は、8月20日に開催されたコミュニティ・自治会長研修で事例発表を行いました。



飯野コミュニティ発表の様様

まちづくり大賞

受賞団体	タイトル
飯山南コミュニティ協議会	文化の里を目指して ～ふれあい交流室・法の郷まちライブラリー強化事業～
岡田コミュニティ	幅広い世代が関わってキラキラ輝く地域に！



岡田コミュニティ発表の様様



飯山南コミュニティ発表の様様

講評

どの地区も「多世代の交流と活動」に力をいれられており、コロナ感染症により世の中の活動が狭められても、自分のコミュニティで何ができるのかを考え、若い世代を巻き込みながらの取り組みは評価されます。今後ますます活動の場を広げていって欲しいと思います。



城乾地区

城乾文化祭を開催

城乾コミュニティのふれあいまつりは、コロナ禍により何年も中止になっていましたが、それに代わるものとして、昨年から学習発表会を開催しています。

本年は6月11日(日)、第2回城乾文化祭と称して計画しました。

城乾小学校の体育館をお借りして、コミュニティセンターで活動をしていただいている太極拳クラブやジャワ舞踊、二胡クラブ、チアダンス、また近隣の村上学園高校の和太鼓、西幼稚園の舞踊、しおや保育所の「エイサー」を披露いただきました。

コミュニティセンターの大会議室では、書道



ジャワ舞踊



チアダンスクラブ

や絵手紙、西幼稚園、聖母幼稚園、ペン習字、蘇寿之会(老人会)、ハムクラブ、陶芸クラブの展示、ロビーでは市健康課による健康相談、血管年齢測定、カフェコーナーも開設しました。

体育館前では、生涯学習の二環として栽培した野菜の販売、花苗のプレゼントも行いました。

また、当日朝参加者に豪華景品の当たる抽選券を配布し、最後に体育館で抽選発表会を行い、盛況裏に終えることができました。この熱気でコロナ後の活動を進めていきたいものです。

みんなのコミュニティ

コミュニティの取り組みを紹介します。

郡家地区

郡家町は、丸亀平野の中央部に位置しています。

地名の由来は、那珂郡の郡家(郡司役所)があったことにより、那珂郡司庁のあった所を(郡家)と呼んだと言われています。明治二十三年の町村制実施により、郡家・三条の二つの村が合併し郡家村になり、昭和二十九年丸亀市と合併し、郡家町・三条町となりました。

南部開発による人口増により、交通事故多発もあり、平成十七年より安全パトロール、平成



安全パトロールのみなさん

三十年より安心・安全青色パトロール、ボランティアを実施しています。昨今は高齢化社会でもあり、ボランティア人員募集中ですが、なかなか集まりません。皆様方のご協力をお願いいたします。

おとしよりと子どもにやさしいまちづくりを
目指して!!

